

アクセス

# Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)



中部国際空港島内にある、アクセス抜群の国際展示場！

ロボットテクノロジー日本は、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で開催します。国内最大級の展示面積と、名古屋駅から電車で約28分、名古屋市内から車で40分程度という抜群のアクセス条件を有する展示会場です。

電車でお越しの場合 名古屋駅から最速28分!

特急ミュースカイ 名鉄名古屋駅⇄中部国際空港駅  
(所要時間約28分 運賃片道1,250円 ※2023年7月現在)

名鉄名古屋駅	特急/37分 準急/48分	中部国際空港駅	徒歩/5分	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
--------	------------------	---------	-------	------------------------------

片道運賃 ※2023年4月現在

ミュースカイ	1,250円(乗車券:890円+特別車両券:360円)
特急	890円(一部特別車両利用時:1,250円)
準急	890円

セントレアへの主要乗車駅のご案内

路線	主要乗車駅	時間	金額	徒歩
新幹線(東京・京都)	名古屋駅(名鉄)	28分	890円 (1,250円※)	愛知県国際展示場 徒歩5分
JR線		33分		
近鉄線				
名古屋市内地下鉄(東山線・桜通線)	金山駅(名鉄)	24分	830円 (1,190円※)	中部国際空港駅 徒歩5分
あおなみ線		31分		
JR線	神宮前駅(名鉄)	21分	760円 (1,120円※)	
名古屋市内地下鉄(名城線・名港線)		29分		

※ミュースカイおよび特急の特別車をご利用の場合は、乗車券のほかに360円の特別車両券(ミュースカイ)が別途必要です。  
※全て価格は税込みです。

車でお越しの場合 名古屋市内から約40分!

名古屋市内⇄セントレア東IC  
(所要時間約40分)

名古屋市内	有料道路 約40分	セントレア東IC	車で約1分	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
-------	--------------	----------	-------	------------------------------

名古屋高速道路から	名二環から
名古屋高速道路を大高方向に南進	有松ICをさらに南進(北進方向は不可)
大府ICで降り、接続道へ	名古屋南JCTで分岐し大府ICで降りる
大高料金所より知多半島道路へ乗る	
半田中央JCTでセントレア方向に分岐する	
りんくう本線料金所を通過し、空港島へ	
セントレア東ICで降りる	
愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo	

セントレアICからのアクセス

- ①空港連絡橋「セントレアライン」を渡り「セントレア東IC」で降ります(左側へ進みます)。
- ②交差点を直進すると、左手に会場が見えます。
- ③さらに直進すると、左手に専用駐車場が見えます。

専用駐車場について

専用駐車場は第1駐車場、第2駐車場合わせて3,400台あります。

問い合わせ

株式会社 **ニュースダイジェスト社** TEL: (052)732-2455  
ROBOT TECHNOLOGY JAPAN事務局 FAX: (052)732-2457  
〒464-0075 名古屋市中千区内山3-5-3 MAIL: info@robot-technology.jp

robot-technology.jp 愛知 ロボット展



ROBOT TECHNOLOGY JAPAN公式メディア  
産業用ロボット専門ウェブマガジン



robot digest  
生産現場のロボット化と自動化を支えるウェブマガジン  
robot-digest.com



アイデアは  
現場だけでは生まれない。  
#1パーセントのひらめき

産業用ロボット・自動化システムの専門展

**ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024**  
ロボットテクノロジー日本

出展のご案内

2023年  
**9月1日(金)**  
出展申込  
受付開始!

期間 **2024.7.4(木) - 6(土)** 開催場所 **Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)**

開催時間 **10:00 - 17:00** 最終日6日(土)は16:00まで 入場料 大人 **1,000円** 10人以上の団体は1人 **500円** ただし、公式ウェブサイトからの事前登録者、海外来場者、学生は無料

製造業から物流、食品、包装まで、自動化の未来が見つかる

【主催】 株式会社 **ニュースダイジェスト社** 【共催】 愛知県機械工具商業協同組合



# ROBOT TECHNOLOGY JAPAN

中部地区最大級！

## 産業用ロボット 自動化システムの展示会

ROBOT TECHNOLOGY JAPAN(RTJ)は、  
2022年に産業の集積地「中部」で初開催された、生産現場や物流拠点、研究所などで使用する  
産業用ロボットと自動化システムに特化した展示会です。  
初開催の2022年展には、202社・団体(1,096小間)が出展し、41,880人が来場しました。



自社に最適な  
システムインテグレーター  
(Sier)を見つけたい！



人手不足の  
生産現場でロボットを  
活用したい！



RTJ2024は  
生産現場・物流拠点の自動化、省人化など

### ヒント作りや 課題解決の場を 目指します。

AIやIoT技術の  
活用方法が知りたい！



生産の品質を  
安定させたい！



名称 ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024  
(ロボットテクノロジージャパン2024)

開催場所 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

期間 2024年7月4日(木)~7月6日(土)の3日間

時間 10:00~17:00 最終日6日(土)は16:00まで

入場料 大人1人1,000円(税込)  
10人以上の団体は1人500円(税込)  
ただし、公式ウェブサイトからの事前登録者、  
海外来場者、学生は無料

主催 (株)ニュースダイジェスト社

共催 愛知県機械工具商業協同組合

後援 経済産業省、愛知県(順不同、申請予定)

協賛 (一社)日本ロボット工業会、(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会、(一社)日本工作機械工業会、(一社)日本工作機器工業会、(一社)日本フルードパワー工業会、日本精密測定機器工業会、日本工作機械販売協会、(一社)日本物流システム機器協会(順不同・申請予定)

出展製品 垂直多関節・水平多関節・パラレルリンク・直交・協働など各種産業用ロボット、ガントリーローダー、AGV/AMR、自動倉庫、ソーター、マテハン装置・機器、ピッキングシステム、その他物流機器、各種ハンド、ロボット構成品、周辺機器、各種センサー・制御機器、ソフトウェア、AI・IoT関連装置およびシステム、ロボット搭載機械・装置、自動化技術提案など  
※サービスロボットや介護ロボットなどは対象外です

出展製品の用途 溶接、研磨、ハンドリング、検査、塗装、バリ取り、搬送、特殊作業、成形品取り出し、組み立て、はんだ付け、パワーアシスト、包装、洗浄、ピッキング、生産効率向上・省人化関連システムなど



## メリット 01

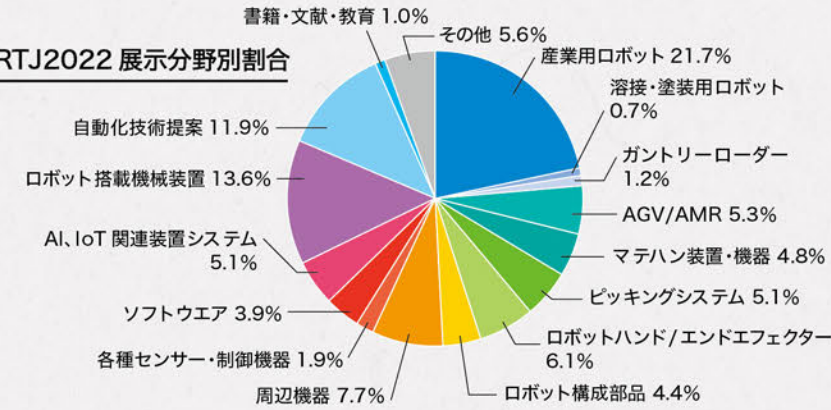
### 産業用ロボット・自動化システムに特化!

来場者と出展者のマッチングを高めるため、出展対象を生産現場や物流拠点で使用される「産業用ロボット」や産業用ロボットを組み込んだ装置・機器、AGVなどの無人搬送を利用した「自動化システム」に限定。具体的な目的を持った来場者を誘致し、出展効果を高めます。

#### ■ 前回展(RTJ2022) 開催規模

出展者数	出展小間数
<b>202社・団体</b>	<b>1,096小間</b>

#### RTJ2022 展示分野別割合



## メリット 02

### 圧倒的な集客力!

新聞や雑誌、テレビ・ラジオ、ウェブ、交通広告など幅広い広報活動を展開します。特に自動車や航空機、物流、食品、一般機械の生産現場で働く方へ向けて重点的にアピールし、来場者を誘致します。



#### ■ 2022年展の来場者数

月日(曜日)	6/30(木)	7/1(金)	7/2(土)	3日間合計
天候	晴れ	晴れ	晴れ	
来場者数	14,887人	18,320人	8,673人	

#### ▶ ウェブサイト&YouTube訪問数

公式ウェブサイトやYouTube掲載CMを、多くの人が見ました。



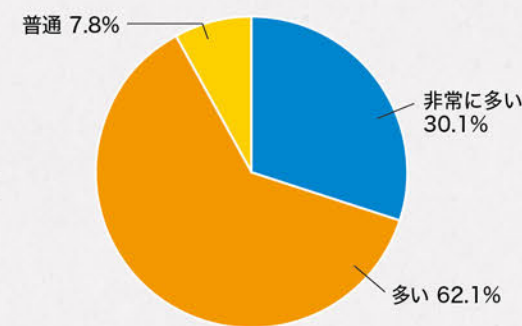
公式ウェブサイトアクセス数  
**1,132,797件**  
(2022年6月1日~7月3日)



公式プロモーションCM再生数  
**311,410回**  
(2022年5月12日~7月7日)

#### ▶ 来場者数について

**92.2%**の出展者が多いと実感



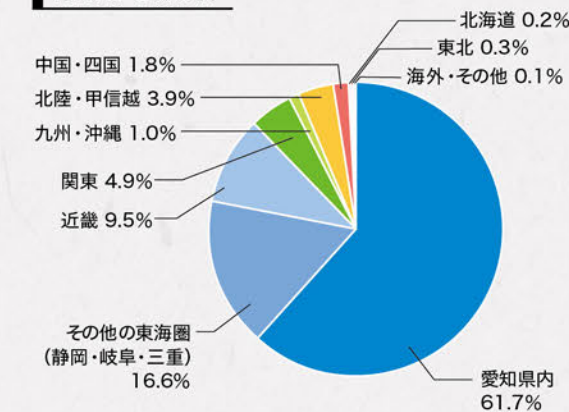
## メリット 03

### ものづくりの中心地「中部」で現場に直接アピール!

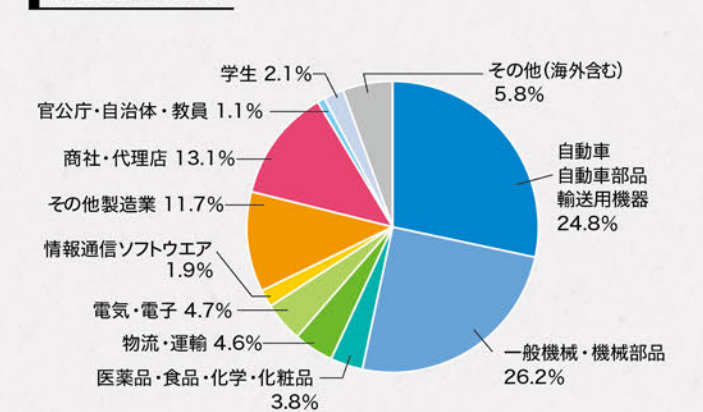
RTJを開催する中部地方は、自動車メーカーや自動車部品メーカーの大集積地。さらに、航空機産業、工作機械産業も集積しています。その「中部」で現場の人に最新技術や製品を直接PRできます。



#### 来場者地域分析



#### 業種別来場者数



※2022年展の来場者アンケートより



# 申込要項

## 1. 出展対象製品

垂直多関節・水平多関節・パラレルリンク・直交・協働など各種産業用ロボット、ガントリーローダー、AGV/AMR、自動倉庫、ソーター、マテハン装置・機器、ピッキングシステム、その他物流機器、各種ハンド、ロボット構成部品、周辺機器、各種センサー・制御機器、ソフトウェア、AI・IoT 関連装置およびシステム、ロボット搭載機械・装置、自動化技術提案など

※工場等での生産や物流に使用しないサービスロボットや介護ロボットなどは対象外です。主催者が出展物としてふさわしくないと認めた場合は、出展をお断りする場合があります。

## 2. 料金について

### メーカー・一般ゾーン

基本単位 1小間 (2,970×2,970mm)

小間料金 ¥340,000 (+消費税)

1カ所で20小間を超える申し込みの場合、下記の割合で出展料金を割引します。

20~39小間	出展料金の5%引き
40~99小間	出展料金の10%引き
100小間以上	出展料金の20%引き

### ■ 料金に付帯するもの

- ①会期および搬入出期間中の出展スペース
- ②小間仕切りパネル  
他社と小間が隣接する場合には、必要に応じ、その間に小間仕切りパネルを用意します(通路面には設置しません)。ただし、パネルを設置する場合はパネルの厚さ分だけスペースが狭くなります。
- ③会期および搬入出期間中有効の出展者証(出展小間数に応じた規定枚数)
- ④招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
- ⑤出展者名簿および公式ウェブサイトへの出展情報の掲載

### Slerゾーン

基本単位 1小間 (2,970×2,970mm)

小間料金 ¥250,000 (+消費税)

本展ではメーカー・一般ゾーンに加え、ロボットの現場への設置やシステム構築を担うSler(システムインテグレーター)を支援するための専用展示ゾーンを設けます。メーカー・一般ゾーンとは出展位置を分けて展示します。小間サイズ、付帯設備、出展要項などはメーカー・一般ゾーンと同じです。

※出展料金の割引はありません。

### ■ 出展料金以外に別途料金が発生する事項

- ①電気(使用料含む)、給排水、圧縮空気、通信回線、床面の工事費用
- ②会議室、商談室、ストックルームの利用
- ③机、椅子などのレンタル備品
- ④特別装飾、運搬、保険など
- ⑤その他主催者が提供する有料サービス

## 3. 募集期間

出展申込受付開始

2023年9月1日(金)

出展申込締切

2024年1月31日(水)

※出展申込締切日前であっても、満小間の場合は出展受付を終了いたします。

## 4. 申込方法

所定の申込書(本パンフレット内または公式ウェブサイトからダウンロード)に必要事項を記入し、捺印の上、担当者の名刺を添えて、申込書の原本をROBOT TECHNOLOGY JAPAN事務局まで郵送してください。

送付先

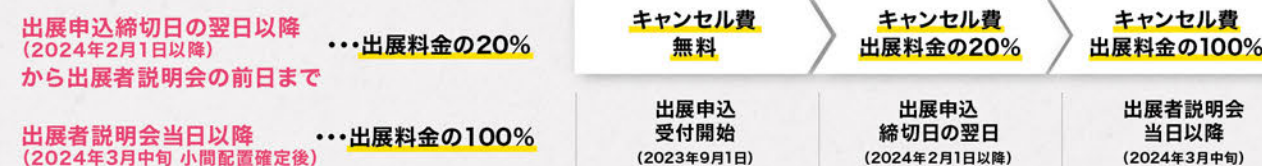
〒464-0075 名古屋市千種区内山3-5-3  
(株)ニュースダイジェスト社  
ROBOT TECHNOLOGY JAPAN事務局 行

※なお、出展申込書は必ず原本を郵送し、貴社の控えとしてコピーをお取りください。

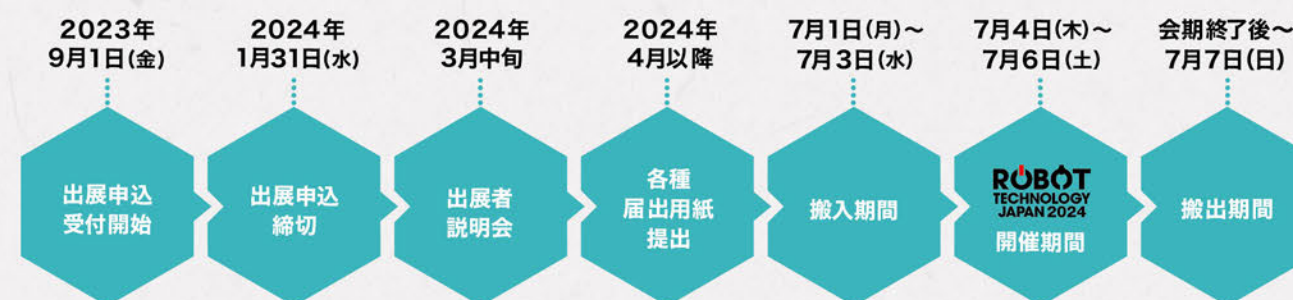
※申し込み、出展にかかわる各種届出用紙等に記載する個人情報は、本展示会及び関連のサービス以外には使用いたしません。

## 5. 出展の取り消し、変更

出展の取り消しや小間数を変更される場合は、すみやかに主催者まで書面にてご連絡ください。出展申込締切日以降の取り消し、小間数変更については別途キャンセル料が必要です(詳細は、下記の図をご参照ください)。



## 6. 申込後のスケジュール



※出展申込締切日前であっても、満小間の場合は出展受付を終了いたします。

要項は裏面に続きます。続けてお読みください。



## 7. 出展料金の支払い方法について

主催者が申込書を受領し出展承諾後、申込者に対して出展料金の半額を出展申込金として請求します。申込者は所定の振込先にお支払いください。また主催者は申込者に対して、出展料金から出展申込金を差し引いた残金を2024年2月以降に請求します。出展料金の完納の確認をもって正式に契約成立とします。  
※お支払いは銀行振り込みに限ります。「銀行のお振り込み控え」をもって領収書に代えさせていただきます。  
なお、振込手数料は出展者にてご負担ください。

<b>お振込口座</b>	三菱UFJ銀行 東支店 普通：0549202 口座名義：株式会社ニュースダイジェスト社	<b>振込期日</b>	請求書発行から1カ月以内
--------------	---	-------------	--------------

## 8. 出展についての諸注意

### 1. 小間配置の決定、小間譲渡の禁止について

出展分野や会場構成などを総合的に考慮し、主催者が決定します。小間位置の指定などはできませんのでご了承ください。配置図は2024年3月中旬開催予定の出展者説明会で発表します。なお、割り当てられた小間の一部または全部を事務局の承諾なしに譲渡、貸与することはできません。

### 2. 出展小間数の調整について

申込小間数が会場収容力を超えた場合は、主催者にて出展小間数を調整いたします。また、出展申込を受諾できない場合があります。あらかじめご了承ください。なお、主催者が申込者の小間数を調整する場合は、書面にてその旨を通知します。

### 3. 実演について

出展物の実演は周辺の安全を確保し、来場者や他の出展者の支障とならないよう注意してください。実演によって第三者に損害を与えた場合は、出展者の責任において解決してください。主催者が特に必要と認めた場合や安全の確保のために、実演の中止を指示することがあります。

### 4. 天災、疫病、その他の不可抗力によるイベント中止について

主催者は、天災、疫病、その他の不可抗力が原因で展示会の開催が困難と判断した場合、会期を変更または中止することがあります。中止の場合、主催者は既に発生した経費を差し引き、出展料金を精算し、払い戻しますが、これによって生じた損害を補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### 5. 出展物の管理・保全について

主催者は、善良な管理者として警備員を配置するなど、会場全般の管理と保全に努めます。しかしながら、天災、不可抗力、盗難、紛失などの損害に対して、主催者は責任を負いかね、その損害を賠償しません。出展者は出展物の輸送、据え付け、組み立て、展示を通じ、出展物保護のために必要な保険を付すか、その他の必要な措置を講じてください。



## RTJ2022出展者一覧 社名50音順

アイエイアイ	グリーンプラス	DMカードジャパン	ブラザー工業
愛知県	黒田精工	DMG森精機	フレアオリジナル
アクセレントジャパン	こうら	テクトレ	ベッコフオートメーション
アサ電子工業	コスメック	テクノア	ヘンケルジャパン
アマダ	小原歯車工業	テクノダイナミックス	豊和工業
アラインテック	近藤製作所	デスタコ	ホーコス
安藤	桜井製作所	テクノ21グループ	前田シェルサービス
イチグチ	三機	テクロック	前田技研
伊東電機	三共製作所	データ・デザイン	牧野フライス製作所
井上鉄工所	三桂製作所	TechShare	マグネスケール
イマオコーポレーション	サンゲン	デンソーウェーブ	松本機械工業
イリス	サン・フレア	東亜精機工業	三井物産マシンテック
イワタツール	三明	東京エレクトロンデバイス	ミツトヨ
エージェンシーアシスト	山陽マシン	東京精密	ミテック
ABB	三和ロボティクス	東京彫刻工業	ミニター
エスアンドエフ	CKD	東野精機	Mujin
Güdel	CKD日機電装	ロボットシステムズ	ムラキ
SSI	ジーベックテクノロジー	トーヨーエイテック	村田機械
TECHMAN ROBOT	ジェイテクト	常盤産業	MODE
SMC	シギヤ精機製作所	トライエンジニアリング	森合精機
SKS	シチズンマシナリー	トルンプ	モリタ
エデックリンセイシステム	シナノケンシ	NalTO	東京貿易テクノシステム
エヌアイシ・オートテック	芝浦機械	ナガセインテグレーション	PLANSEED
エヌティーツール	シュマルツ	ムーブ	モリタアンドカンパニー
エヌテック	スギノマシン	中西金属工業	安川電機
NTNテクニカルサービス	スターテクノ	中村留精機工業	安田工業
エバオン	国盛化学	ナベヤ	YATOMIエンジ
エバ工業	スター精機	鍋屋バイテック会社	エリートロボット
FA・ロボットシステム	ゼネテック	新潟精機	柳瀬
インテグレート協会	大喜産業	日栄機工	ヤマザキマザック
FNS	鈴野製作所	ネウラロボティクス	ヤマハ発動機
エンシュウ	大昭和精機	日刊工業新聞社	山本科学工具研究社
遠藤工業	ガイドー	ニッタ	ユアサ商事
オーエスジー	三機工業	日東工器	国興
オークマ	デンソー	日本機材	中川金属
岡本工作機械製作所	ダイヘン	日本トムソン	ユアサネオテック
岡谷鋼機	台湾機械工業同業公會	日本ビスコ	ugo
オフィスエフエイ・コム	高松機械工業	日本ベアリング	豊電子工業
オリエンタルモーター	滝澤鉄工所	ノガ・ウォーターズ	ユニバーサルロボット
カサイ製作所	立花エレテック	ハイウイン	ラピュタロボティクス
カサイエレック	大豊精機	浜名エンジニアリング	リケン
マルセン	中央工機	三栄商事	リンクス
カトウ工機	NTN	プロキャスト	ロボテック
川崎重工業	カンブリアン社	ビービー・ジャパン	ユニバルス
関東精機	スタンダード・ロボット社	ファースト・オートメーション	robot digest
北川鉄工所	Phoxter	ファインテクノ	(株)、(有)などは省略
岐阜機械商事	中部地域Sier連携会	ROBOSYSTEM	
タイム技研	中部部品加工協会	ファナック	
キャプテンインダストリーズ	ツガミ	FUJI	
クラブウ	津田駒工業	富士精工	
倉茂電工	テイ・アイ・エス	志賀機械工業	
泉州電業	THK	二村機器	



前回展の実績は  
こちら▶